

2012. 7. 25 (vol. 40)

高校教育課 情報メール

発行者：宮城県教育庁高校教育課  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>

今年度第3号のメールマガジンをお届けします。  
受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝え  
しますので、ご利用ください。  
今回も情報量が多くなりましたが、最後までお付き合いください。

なお、県立高等学校についての情報は、以下のホームページを御覧ください。  
県立学校「公立高校ホームページ」  
⇒<http://www.pref.miyagi.jp/site/kyouiku/koukou.html>

## ■ もくじ ■

- 1 平成26年度入試に向けた公立高校情報の提供について
  - (1) 公立高校ガイドブック・志願理由書の掲載
  - (2) 平成26年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧
  - (3) 公立高校文化祭日程一覧
- 2 高校の特色ある取組（各高等学校からの情報）
  - (1) 石巻北高校  
＜交流ひろば販売所「と・ら・ま・い」の取り組みについて＞
  - (2) 石巻工業高等学校  
＜石工の学校説明会で工業技術を体験してみよう！＞
  - (3) 石巻商業高等学校  
＜「目指せ！日本一の志を！！」をモットーに＞
- 3 学校紹介スペシャル（各高等学校からの情報）
  - (1) 柴田高等学校  
＜宮城県柴田高等学校＞
  - (2) 伊具高等学校  
＜「集え、羽ばたけ、21世紀の地球市民」  
をキャッチフレーズにした総合学科＞
  - (3) 仙台西高等学校  
＜志を立て 耐えて励んで 夢実現＞
  - (4) 泉館山高等学校  
＜特色のある取り組み 吹奏楽部編＞
  - (5) 鹿島台商業高等学校  
＜“チーム鹿商”の一員として  
学習と部活動に励み マナーとキャリアを身に付け 地域とともに歩む＞
  - (6) 米谷工業高等学校  
＜将来社会を形成する有為な人材の育成（毎日の教育活動をとおして）＞
  - (7) 石巻西高校  
＜石巻西高校の紹介＞
- 4 コラム（各高等学校からの情報）
  - (1) 宮城広瀬高等学校 総務部長 奈須野 文人  
＜三十周年記念事業＞
  - (2) 水産高等学校 教諭 油谷弘毅  
＜オーシャンキャンパスですぐその海を知ろう！＞
- 5 お知らせ（各高等学校からの情報）
  - (1) 柴田農林高等学校川崎校  
＜お知らせ＞
  - (2) 仙台二華高等学校  
＜オープンスクールのお知らせ＞
  - (3) 泉松陵高校  
＜学校説明会のお知らせ＞

## ■ 1 平成25年度入試に向けた公立高校情報の提供について ■

メールマガジン以外にも、公立高校のさまざまな情報を提供していきます。

### □ (1) 公立高校ガイドブック・志願理由書の掲載

今年度（平成25年度）のガイドブックを作成しました。

学校の特色や進路情報だけでなく、入試情報や行事などへの取組み風景を写した写真も多く掲載し、受験生にとって有益な情報が満載です。  
また、公立高校入試前期選抜の出願に必要な志願理由書も学校別に掲載されています。志願理由書の内容は、学校ごとに異なりますので、十分に時間をかけて確認してください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-guidebook-index.html>

#### □ (2) 平成26年度宮城県公立高等学校入学者選抜一覧

平成26年度入試の留意事項、選抜一覧表の見方及び各学校ごとの募集人数、前期選抜に出願できる条件・配点、後期選抜の選抜資料・調査書と学力検査との傾斜配点比率などを一覧表で掲載しています。  
各中学校へも配布はしてありますが、こちらからも閲覧できます。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-h26shinnyushi.html>

#### □ (3) 公立高校文化祭日程一覧

夏から秋にかけて、今年も高校の文化祭が開催されます。生徒が中心となって、文化部のステージ発表や展示発表、模擬店の開催など、各学校とも趣向を凝らしたイベントが行われます。高校生の校内での活動を知る絶好の機会です。  
高校教育課のホームページに、開催日時の一覧を掲載していますので、ぜひ訪れて、普段の学習生活だけではない一面もご覧ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/gak-bunkasai-itiran.html>

## ■ 2 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

#### □ (1) 石巻北高校

<交流ひろば販売所「と・ら・ま・い」の取り組みについて>

石巻北高では、総合学科の特色を生かし「と・ら・ま・い」という販売所を校内に設けています。そこでは食農系列の野菜・草花や米粉パン・味噌・豆腐などを地域のみなさんに販売しています。また交流販売も積極的に行い、りんごジュース（加美農高）、「たまげ大福だっちゃ」（女川高）さらに木工・陶芸・手芸の物品（古川や石巻の支援学校）も扱っています。経営は経情系列が担当し、家庭系列は旬の食材を用いたレシピや新聞紙のエコバッグを提供しています。他の系列や生徒会執行部も運営に協力し、生徒みんなの手で「とらまい」を支えています。

→<ホームページはこちら> <http://ishikita.myswan.ne.jp/>

#### □ (2) 石巻工業高等学校

<石工の学校説明会で工業技術を体験してみよう！>

中学生の皆さん。保護者や中学校の先生方。本校では8月6日（火）に学校説明会を行います。工業高校ならではの体験学習を準備して参加をお待ちしています。ここでは、各学科の体験学習の一部を紹介します。

機械制御科（平成26年度からは機械科）では、エンジンの分解や溶接など、電気情報科では、マイクロコンピュータを使ったブロック崩しゲームの製作等を行います。土木システム科では、測量を行う器械を操作したり建設機械の操縦ができます。

化学技術科では、香りを持つ物質や色がついた物質をつくります。そして、建築科では建築製図を描く体験をします。どれも、それぞれの学科の学習と密接に関係する体験を本校生の補助のもとで行うことができます。めざせ未来の工業技術者！この機会に、地域に貢献できる確かな技術力と強い心を持った工業技術者の育成を目指す石巻工業高校を体感してください。

当日は、部活動の体験や個別相談（ともに希望者のみ）もあります。ぜひきてみてください。

→<くわしくはこちら><http://ishiko.myswan.ne.jp/>

#### □ (3) 石巻商業高等学校

<「目指せ！日本一の志を！！」をモットーに>

平成23年、創立100周年を迎えました！伝統校として、文武両道に力を入れて、102年目のスタートとなります。

平成25年度の石商生チャレンジ目標を

- (1) 『品格を育む高校生活』・・・爽やかなあいさつ、端正な身だしなみ。
- (2) 『切磋琢磨の高校生活』・・・切磋琢磨とは学問やスポーツに努め励むこと。また仲間同士で励まし競い合って向上すること。自分の素質をたゆまぬ努力によって磨き上げ、学問にスポーツに励もう。

以上2点を掲げ、校是「独立自尊」の精神に恥じない学校生活をおくることを目指しています。  
東日本大震災により、被災した生徒が多数いますが石商生は強くたくましく、勉学に部活動に目標を持って励んでいます。今年の卒業生は、就職・進学ともに100%に近い決定となり、まさに「就職も石商 進学も石商」を達成してくれました。

#### 【学習活動】

商業の各分野に関する基礎・基本的な内容の習得を目指し、さらに実践的・実務的な専門知識や技能を身につけて多様な個性の伸長を図るようにします。また、ビジネスの活動のスペシャリストとしての人材の育成を目指します。2学年からは、自分の進路や興味・関心を踏まえ、より専門性を高めるために、大きく「会計類型」と「情報類型」に分かれます。さらに、3学年では、実際に石巻専修大学のキャンパスで、大学の講座を受講できる「高大接続研究事業」も行っています。

より高度な上級資格を取得し、それを武器にした大学進学も可能です。取得できる資格は、簿記検定、販売士検定、秘書検定、英語検定、基本情報・ITパスポート（国家試験）等があります。

#### 【部活動】

昨年度の主な活動成績  
カヌー部・・・インターハイ カナディアン・シングル200m優勝  
その他競技種目上位入賞、国体出場、海外遠征  
硬式野球部・陸上競技部・卓球部・珠算部・・・東北大会出場  
珠算部・コンピュータ部・卓球部・・・全国大会出場  
どの部活動も、全国大会目指して熱心に活動しています。

石商は、「就職も石商！進学も石商！部活動も石商！」を目指しています。

→ホームページはこちら→ <http://www.sekisyo.myswan.ne.jp>

---

### ■ 3 学校紹介スペシャル ■

---

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

- (1) 柴田高等学校  
    <宮城県柴田高等学校>

#### <学校の概要について>

特色ある高校教育推進への社会的要請に応えるため、生徒の能力・適性に対応する学習指導に力を入れ、また普通科の他に本県初の体育科を設けています。すぐれた徳性、高い知性、強健な身体と強い意志を持ち、未来を開拓する創造力と実践力に富み、次代を担うことのできる有能な人物を育成することと、学力向上・競技力向上のための指導を強化しています。

#### <教育課程の特色について>

##### <普通科>

- ・普通教科の学力向上を通して進路希望を実現します。
- ・1年生では、学習習慣を確立し、基礎学力の向上を図ります。
- ・2年生では、基礎力を更に充実させるとともに社会、理科などに選択を取り入れ、それぞれの得意分野を伸ばします。
- ・3年生では、多様な選択群があり、各自の進路に合わせたきめ細かい指導を行っています。

##### <体育科>

- ・体育系大学への進学をはじめ、公務員、民間などのスポーツ振興に関連した職業への従事者を育成します。
- ・スポーツで全国レベルの活躍ができる選手育成を目指します。
- ・県内トップクラスの施設・設備と経験豊富な指導者のもとで、充実した部活動が行われます。

#### <行事・生徒会活動・部活動について>

行事としては普通科・体育科共通のものとして、柴高祭・体育祭・芸術鑑賞会があります。普通科では2年次に修学旅行があり、体育科ではスポーツV（野外活動）の授業でスキー実習、3年次にゴルフ実習が行われます。

部活動では陸上競技、柔道、剣道、ウエイトリフティング、体操競技、水球・

水泳は、創立以来、東北大会、全国大会へ出場し、入賞を果たしています。特にウエイトリフティング部は昨年度全国制覇しました。また、他の運動部でも県内上位の実績を誇り、全国大会出場を目指しています。

さらに、本校では特色ある文化部も校外問わず活躍しています。

＜本校の期待する生徒像について＞

〈普通科〉

- ・意欲を持って学習に取り組み、自分自身を高めたい生徒
- ・進路について明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する生徒
- ・生徒会活動・部活動等で意欲的に取り組む生徒
- ・規律ある学校生活の中で、充実した高校生活を送りたい生徒

〈体育科〉

- ・体育系大学への進学をはじめ、公務員、民間などのスポーツ振興に関連した職業に従事したい生徒
- ・学習と部活動を両立し、明確な進路目標の実現に向けて努力する生徒
- ・スポーツ活動で高い実績を保持し、全国レベルの選手として活躍したい生徒

＜我が校のPRポイント＞

創立28年目を迎え、更なる発展へ向け、生徒・教員が一丸となって取り組んでいる学校です。全国で活躍している部活動が多く、運動部加盟生徒も多数います。学習と部活動の両立を目指し、「感動・チャレンジ・夢実現」を合言葉に社会に貢献できる人材の育成を目指しています。また、仙台大学と高大接続事業を結んでおり、大学の専門的な講義を受講することができるなど、幅広い視野と思考力を身に付けることができる環境が整っています。

→＜ホームページはこちら＞ <http://www.sibata.myswan.ne.jp/>

□（2）伊具高等学校

＜「集え、羽ばたけ、21世紀の地球市民」を  
キャッチフレーズにした総合学科＞

○大正9年4月17日に宮城県伊具農蚕学校としてスタートし、今年で93年目を迎えた学校です。数回の校名変更及び学科改編で、現在の伊具高等学校・総合学科に至っています。現在は4つの系列（農学・機械・情報・福祉）からなり1学年120名定員です。

- ・農学系列 地域性を生かした農業生産や食品製造、その活用や販売に関する知識と技術を身につけ、自営者育成・農業、食品関連企業への就職や農学関係大学・短大への進学を目指します。また、農業クラブ活動を通して他校や地域との交流を図り、社会的なコミュニケーション力を育てると共に各種大会に出場して全国大会出場を目指します。
- ・機械系列 コンピュータ制御による最新工作機械（NC・MC）の操作、溶接・旋盤技術、設計・製図および企業のFA化（工場の自動化）に関する知識を身につけ、関連企業への就職や工学関係大学・短大への進学を目指します。
- ・情報系列 高度情報化・国際化に伴い、著しく変化・進展する経済社会に対応できるビジネス関連知識・技術を身につけ、問題・課題を解決する能力を育成し、関連企業等への従事や情報経済関係大学等への進学を目指します。
- ・福祉系列 高齢社会に対応する、心身ともに健康で豊かな生活を支えるための知識と技術・態度を身につけます。また、福祉実習を通して総合的・実践的な能力を高め、看護・福祉・家政に関する分野への就職や進学を目指します。

○進路指導 3年間を見通した計画的・継続的指導を行っています。1年次は「進路意識の確立」、2年次は「希望進路への準備」、3年次は「進路の実現」を目指しています。

→＜ホームページはこちら＞ <http://www.igu.myswan.ne.jp/>

□（3）仙台西高等学校

＜志を立て 耐えて励んで 夢実現＞

仙台西高校は、英知・敬愛・自律を校訓に掲げ、将来を担い、社会に貢献する人材を育成するために教育活動を行っています。心の教育を重視する本校教育活動の成果は、教職員や来校者に対して生徒から自然に挨拶をすることのできる姿勢にも表れています。

進路実績としては、例年約6割の生徒が四大、短大へ進学し、専修各種学校進学者数も含めると約9割の生徒が上級学校に進学します。

学習指導における特色ですが、1年次には基礎的・基本的な学習の徹底に重点を置き、2年次から文系、理系に分かれ、3年次には様々な進路に対応した選択科目を配した教育課程を実施し、生徒の多様なニーズに対応しています。

部活動も盛んで、本校創立以来、多くの部活動が東北大会やインターハイ、全国コンテスト等に出場を果たしています。平成14年の野球部の夏の全国高校野球大会・甲子園大会出場も輝かしい実績の一つです。

他にも、志教育プログラムである「西陵タイム」を通じた進路実現を支援する取組や、野外観察、周辺施設の清掃活動などの広い視野を育む教育実践を行っており、生徒は主体的に自分を成長させるために学校生活に取り組んでいます。  
今年は8月1日(木)に学校説明会を行いますので、ぜひ本校の様子を見にいらして下さい。

→〈仙台西高校のホームページはこちら〉<http://snishi-h.myswan.ne.jp>  
→〈学校説明会のご案内はこちら〉  
<http://snishi-h.myswan.ne.jp/h25gakkousetumeikai.pdf>

□ (4) 泉館山高等学校  
〈特色のある取組み 吹奏楽部編〉

泉館山高校には様々な部活動があり、どの部も熱心に活動しています。その中でも毎年部員が100名を超える吹奏楽部は、県内でもトップレベルにあります。過去には、全日本吹奏楽コンクール全国大会(普門館)に3年連続出場を果たしています。今年の3月には、全日本高等学校選抜吹奏楽大会(浜松)に出場し優秀賞(ヤマハ賞)をいただきました。4月には、東海大学付属第四高等学校との合同演奏会、そして6月に行われた第26回定期演奏会を大成功させるなど、活躍の場を広げています。

本校吹奏楽部の魅力は、何と言っても、部訓として掲げている「響」です。明るく透明感のあるサウンドがホール全体に響き渡ったときには、言葉にならないほどの感動を覚えます。また、座奏の他にも、泉館山高校ならではのスタンドプレーや、定期演奏会でのマーチングショーなど、観客を耳と目の両方で楽しませるステージができることも大きな魅力です。他にも、文化祭や様々な演奏会(県庁ロビーコンサート、町内会、市民センター、敬老会、病院主催のお祭りなど)を通して、地域に貢献することも大事にしています。このように様々な活動がありますが、そこでの経験が生徒一人ひとりを輝かせ、人間的にも大きく成長させます。  
中学生のみなさんも私たちと一緒に、泉館山高校で(もちろん、他の部活で頑張りたい人も)、一味も二味も違う充実した高校生活を送りましょう!

上記のメッセージは、代替養護教諭小嶋あやか先生に寄せていただきました。小嶋先生は本校の卒業生で、吹奏楽部が全国大会出場を果たしたときの部長さんです。現在、松本尚樹先生とともに吹奏楽部の指導にあたられています。

→〈ホームページはこちら〉<http://www./izumit-h.myswan.ne.jp/>

□ (5) 鹿島台商業高等学校  
〈“チーム鹿商”の一員として  
学習と部活動に励み マナーとキャリアを身に付け 地域とともに歩む〉

本校は大崎地域唯一の商業高校です。本校では特産品の開発や販売促進などの商業戦略的なアイデアを出して地域の持つ課題を解決し、経済を元気にしていけるような、マナーとキャリアを身に付けた人材(起業家)の育成を目指しています(起業家教育)。

- 本校の授業には以下のような特色があります。
- ①外部の専門家を招き「ビジネスマナー講座」や「キャリアセミナー」を行います。
  - ②宮城大学の学生からアドバイスをもらいながらグループワークを行います。
  - ③地域の課題を解決するためのミッションに取り組み、学習成果発表会で発表します(課題解決学習)。
  - ④販売実習(1年生)、就業体験(2年生)、総合実践(3年生)などの体験的な学習を重視しています。

3年間をとおしてキャリア教育に取り組むことで、生徒の皆さんが働くことに関心を持ち、はっきりとした進路目標をもつことができます。さらに詳しいことはホームページをご覧ください。

→〈ホームページはこちら〉 <http://www.kasimadai-ch.myswan.ne.jp>

□ (6) 米谷工業高等学校  
〈将来社会を形成する有為な人材の育成(毎日の教育活動をとおして)〉

本校は、「強く・正しく・明るく」を校訓とし、普通教科、専門教科及び特別活動等をとおして、豊かな人間性と、科学技術の変化に対応できる知識、技術・技能の習得及び、創造性に満ちた実践力のある工業技術者の育成を目指しています。

設置学科は、機械システム科、電気システム科、情報技術科の3学科であり、いずれの学科も定員は40名となっております。全ての学科は、専門力を高めるため資格取得指導に力を入れています。その一例を以下に挙げますと、機械システム科：技能検定(機械加工)、CAD利用技術者試験、電気システム科：電気工事士第1種、第2種、情報技術科：ITパスポート試験、基本情報技術者試験etcです。

この他にも、実践力を育むため、2学年において全員が3日間、地元の企業に出向きインターンシップ(就労体験)を行います。

また、部活動も盛んで今年は、アーチェリー部と空手道部、工業部の機械工作班が東北大会(工業部は物づくりコンテスト)に出場しました。特にアーチェリー部は

県大会女子個人戦で優勝し、8月から開催されるインターハイに出場します。本校の大きな特徴として、進路達成率100%が挙げられ、充実した進路指導が達成率100%に繋がっています。

→ <ホームページはこちら><http://maiya-th.myswan.ne.jp/top.htm>

□ (7) 石巻西高校  
<石巻西高校の紹介>

こんにちは、石巻西高校生徒会長の石川恭平と申します。我が校、石巻西高校は学校名に「石巻」と付いてはいますが、所在地は石巻に隣接する東松島市です。校舎周辺には田んぼが広がり、緑が豊かです。校内にも緑が多く、校門を入ってすぐに校木である「百合の木」や小さな桜の木があります。各教室から見える中庭には多くの種類の植物が植えられており、暖かい季節には昼休みなどに生徒達が中庭でお弁当を食べたりしています。

さて、石巻西高校には年間を通して大きな行事が3つあります。それは、西翔祭・体育祭・マラソン大会です。これらは創立から今までずっと続いてきた行事です。

また、本校では国際理解教育に力を入れており、国際交流会や講演会の時間を設けて、外国の方々をお呼びして積極的に交流をしています。

部活動では、どの部活動も顧問の先生方の指導のもと、日々練習に励んでいます。特に、今年度は弓道部男子団体と空手道女子個人形の選手が県総体で優勝し、インターハイ出場を勝ち取りました。

西高生は勉強も手を抜きません。特に受験を控えた三年生は、昼休みに校長先生から古典や英単語の指導を受けたり、放課後及び土曜日の課外授業を受講したりと一生懸命取り組んでいます。このように学習環境が整った石巻西高校は、あなたの進路目標の達成と夢の実現の後押しをするのに最適な学校でしょう。

→<ホームページはこちら><http://www.inisi.myswan.ne.jp/>

■ 4 コラム ■

高等学校の校長先生、一般の先生、生徒代表などが、「我が校」に対する想い、最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ (1) 宮城広瀬高等学校 総務部長 奈須野 文人  
<三十周年記念事業>

今、世界から注目を浴びている「白A」というパフォーマンスグループ。マスメディアに登場する機会も増え、今年はヨーロッパを中心にワールドツアーをおこなっています。実はこのグループ、本校のOBで構成されています。

本校は今年度、式典を中心とした三十周年記念事業をおこないます。10月には記念式典に合わせて「白A」の記念公演も予定しています。

ここ数年でインターハイに出場した男子バスケット部、女子ソフトテニス部、インターハイ・国体に選手を送り込んで弓道部など運動部の活躍が目立ちますが、実は本校には文化的なものを育てる土壌があるのではないかと思います。全国大会の常連となった吹奏楽部による「マーチング」においては県内では他の追随を許さない不動の座を維持しています。もちろん、早朝から夜遅くまでの血の滲むような練習があつてのことです。又、伝統のある演劇部も、昨年度は春季全国大会へ出場、放送部も「NHK全国高校放送コンテスト ラジオドキュメント部門」で2年連続の全国大会へ出場します。その他の文化部も地道な活動を積み上げています。

毎日顔を合わせている生徒の中にも将来のスターの原石が埋もれているのではないかと期待しているところです。

□ (2) 水産高等学校 教諭 油谷弘毅  
<オーシャンキャンパスですぐそこの海を知ろう！>

宇宙から地球を見ると、地球は非常に美しい「青い星」に見えます。この青はご存じ、「海」です。人間は地球の衛星である月（なんと約40万km先）には行ったことがあります。自分達の住む地球の、ほらすぐそこに広がっている「海」の一番深いところ（チャレンジャー海淵の最深部、たった約11km先）には行ったことがありません。日本が世界に誇る有人潜水艇「しんかい6500」でも水圧の壁に阻まれ、6.5kmまでしか潜れないのです。月に比べればすぐその海の最深部。誰も行ったことがないその世界には、生命の不思議や新しい資源、あの東日本大震災を引き起こした地震の秘密などがたくさん隠されています。

「そんなに魅力的なら深海のことをもっと知りたい！」と思ってもその機会はなかなかないのです。こんな時は「底」でなく、すぐ「そこ」にある海について、まず考えてみませんか？水産高校では、7月15日（月）「海の日」に海について

考えてもらいイベント「オーシャンキャンパス」を開催します。  
このイベントでは宮城丸やモーターボートの体験乗船で海風を感じ、海の生き物の不思議に触れ、漁業体験をし、さらに海の恵みを舌で感じながら、海のことをそこそこ知っていただけるはずです。年に一度の「海の日」。オーシャンキャンパスで知っているようで知らない、そこに広がる海のことを考えてみませんか？  
イベントの詳細は水産高校HPにあります。是非ご覧ください！  
<オーシャンキャンパスへGO！> → <http://www.miyagisuisan.myswan.ne.jp/>

## ■ 5 お知らせ ■

高等学校からのさまざまなお知らせのコーナーです。

### (1) 柴田農林高等学校川崎校 <お知らせ>

#### 川高祭のお知らせ

柴農川崎校の平成25年度「川高祭」は11/2(土)に開催されます。  
今年度のテーマは、「LINK」です。「小さな学校だからできることがあります。小さな学校にしかできないことがあります」をキャッチフレーズにして、日々生徒みんなが生き生きと学校生活を営んでおります。その集大成として、川崎校を応援して下さる大勢の皆様との「LINK」を大切にしたい、もっともっと大きく、強く、たく育てたいという思いを込めて開催いたします。みなさまのお越しをお待ちしております。詳細は学校HPをご覧ください。

→<ホームページははこちら><http://www.kawasa-h.myswan.ne.jp>

### (2) 仙台二華高等学校 <オープンスクールのお知らせ>

受験生の皆さん、こんにちは！ 仙台二華高校です。！夏と言えば？そう！高校オープンスクールの季節です！皆さんはもう、どのオープンスクールに行くか決めましたか？1つの高校だけを見て、それが高校の全てだなんて思っははいけませんよ。場所が変われば品変わる。高校の特色は各校それぞれ。実際に行って、見て、体感すれば、もっとよくその高校のことが理解できます。私たち仙台二華高のオープンスクールは8月4日(日)朝8:30からの開催です。入試相談コーナーや、高校卒業後の進路相談、5教科+美術の高校授業への体験参加、運動部、文化部そろっての部活動紹介に作品展示と、超盛り沢山な内容で皆さんをお迎えします。伝統ある第二女子高から中高一貫校の仙台二華へと生まれ変わって早4年、名前は変わっても“Seek Truth and Do Good.”「至誠貢献」「進取創造」のスピリットを土台に、新たな校風、伝統作りの途上にある私たちの学校を体験しに来ませんか？  
伝統と実績に支えられた仙台二華は多くの中学生の来校を心よりお待ちしております。

### (3) 泉松陵高等学校 <学校説明会のお知らせ>

泉松陵高校に興味のある中学生の皆さんへの朗報です！

今月末に本校にて学校説明会があります。  
本校の学校説明会は年に2回行っていますが、学校で行う説明会は今回だけです。  
(2回目はイズミティ21で行います。)  
今回の学校説明会では、学校の紹介はもちろんのこと、校舎を歩いてみたり、高校の先生の授業を受けたり、高校の先輩たちと一緒に部活動を体験することができます。昼食休憩もありますので、食堂で先輩たちが食べているお昼を実際に食べることもできます。  
気になることや聞いてみたいことがある人は、直接高校の先生や先輩に聞けるチャンスです。この機会に、ぜひ泉松陵高校へ来て学校の雰囲気を感じてみませんか？

#### ◆泉松陵高校学校説明会 日程

7月27日(土)

・受付 9:30~10:00  
・説明会 10:00~11:00

主な内容

生徒会活動・学校行事・部活動紹介・教育課程・進路状況・入試など

※これ以降は希望者の参加になります

・模擬授業 11:10~12:00  
———昼食休憩——— (食堂・教室等を利用)  
・部活動体験 13:00~14:30 (終了後は部活ごと解散)

\*当日の参加もできますが、模擬授業と部活動体験は準備の関係もあるため事前の申し込みがないと参加できないこともあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://www.shoryo.myswan.ne.jp/>

◇◇高校教育課 情報メール（メールマガジン）◇◇

○発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL：022-211-3626/FAX：022-211-3696

---